

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 28 年 2 月 19 日

計画の名称	吹田市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）									
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	吹田市							
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。									
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による都市浸水対策達成率（10年確率降雨）を40.2%（H22）から53.1%（H26）に増加させる。 ②合流式下水道改善率を15.8%（H22）から100%（H26）に増加させる。 ③計画期間内に予定している下水道施設の改築更新を完了させる。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)				
①下水道による都市浸水対策達成率（10年確率降雨） 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）				40.2%	53.0%	53.1%				
②合流式下水道改善率 合流式下水道改善済み面積（ha）／合流区域面積（ha）				15.8%	15.8%	100.0%				
③計画期間内における下水道施設の改築更新率 計画期間内の改築更新機器数／計画期間内の改築更新機器数				0.0%	85.0%	100.0%				
全体事業費 *上段（黒字）：計画額 下段（赤字）：実績額	合計 (A+B+C)	5,842.4 百万円	A	5,616.4 百万円	B	0 百万円	C	226 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	3.9 %
		5,778.4 百万円		5,558.4 百万円				220 百万円		3.8 %

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成28年 1月
吹田市下水道部で実施し、学識経験者へ意見を求めた。	公表の方法
	吹田市下水道部下水道経営室ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
南吹田処理区																	
1-A1-1	下水道	一般	吹田市	直接	-	合流・雨水	新設	公共下水道管渠整備事業（豊津排水区、浸水対策）	雨水管 φ1800mm L=14.6m φ350mm L=46.4m	吹田市						32.0	
1-A1-4	下水道	一般	吹田市	直接	-	処理場	改築	下水処理場整備事業（南吹田）	電気室設備、送風機設備135㎡/分×2台、放流ポンプ設備35㎡/分×1台、反応槽散気装置、内装改修、詳細設計、長寿命化計画作成	吹田市						1,349.9	長寿命化
1-A1-6	下水道	一般	吹田市	直接	-	処理場	改築	下水処理場整備事業（南吹田、汚泥処理施設整備）	脱臭設備、乙液管更生、長寿命化計画作成	吹田市						69.2	長寿命化
1-A1-8	下水道	一般	吹田市	直接	-	処理場	改築	下水処理場整備事業（南吹田、高度処理整備）	高度処理設備	吹田市						231.0	
1-A1-10	下水道	一般	吹田市	直接	-	処理場	新設	合流式下水道緊急改善事業（南吹田）	合流改善（詳細設計、滞水池4500㎡、ポンプ設備5.0㎡/分×2台、送水管渠）	吹田市						1,414.5	合流改善
小計（南吹田処理区）																3,096.6	
川面処理区																	
1-A2-1	下水道	一般	吹田市	直接	-	処理場	改築	下水処理場整備事業（川面）	ポンプ設備（汚水ポンプ2.6㎡×2台、雨水ポンプ6.7㎡×3台）、送風機設備（ブロワー6.4㎡×2台）、詳細設計、長寿命化計画作成	吹田市						673.1	長寿命化
1-A2-3	下水道	一般	吹田市	直接	-	ポンプ場	改築	ポンプ場整備事業（川園）	ゲート設備（雨水流入ゲート3門）、脱臭換気設備、汚水ポンプ20㎡×2台、詳細設計、長寿命化計画作成	吹田市						431.4	長寿命化
1-A2-4	下水道	一般	吹田市	直接	-	処理場	新設	合流式下水道緊急改善事業（川面）	合流改善（詳細設計、滞水池3000㎡、ポンプ設備3.2㎡/分×2台、送水管渠）	吹田市						839.0	合流改善
1-A2-5	下水道	一般	吹田市	直接	-	ポンプ場	新設	合流式下水道緊急改善事業（川園）	合流改善（詳細設計、送水管渠φ1500mm L=32.80m）	吹田市						174.0	合流改善
小計（川面処理区）																2117.5	

正雀処理区															
1-A3-1	下水道	一般	吹田市	直接	-	雨水	新設	公共下水道管渠整備事業(佐井寺排水区、浸水対策)	雨水管 □1600×1550mm L=34.0m	吹田市				40.0	
1-A3-2	下水道	一般	吹田市	直接	-	汚水	改築	正雀処理区編入事業(改築更新)	管更生等 φ200~600mm L=2457.5m、長寿命化計画 作成	吹田市				152.3	長寿命化
小計(正雀処理区)													192.3		
中央処理区															
1-A4-3	下水道	一般	吹田市	直接	-	雨水	新設	公共下水道管渠整備事業(山田排水区、浸水対策)	雨水管 φ450mm L=95.7m、 φ400・350mm L=134.2m、 □1000mm L=81.9m	吹田市				71.0	
1-A4-7	下水道	一般	吹田市	直接	-	雨水	新設	公共下水道管渠整備事業(千里丘排水区、浸水対策)	雨水管 φ500mm L=41.5m	吹田市				5.0	
1-A4-8	下水道	一般	吹田市	直接	-	雨水	新設	公共下水道管渠整備事業(山田川排水区、浸水対策)	雨水管 φ1200mm L=192.9m	吹田市				76.0	
小計(中央処理区)													152.0		
合計(下水道事業)													5558.4		

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	下水道	一般	吹田市	直接	-	改築	公共下水道管 点検・調査	老朽管の点検・調査 φ200~500 L=15.8km	吹田市						14.0	
1-C-2	下水道	一般	吹田市	直接	-	改築	正雀処理区編入事業(改築更新)	汚水管改築更新 φ200~300mm L=3,594.1m	吹田市						206.0	
合計													220.0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
1-C-1	基幹事業(1-A3-2)で行う管渠整備にあわせて枝線の老朽管調査を実施することにより、効率的な更新計画をたてることができる。															
1-C-2	基幹事業(1-A3-2)で行う改築更新管渠と接続する枝線管渠の改築更新を併せて実施することで、区域ごとの一体的な改築更新を効率的に行うことができる。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 雨水管渠整備により浸水に対する安全度が向上した。 合流式下水道緊急改善計画に基づき滞水池工事を実施したことにより、雨天時の放流水質が改善された。 処理場、ポンプ場において長寿命化計画に基づき老朽化した設備の改築更新を実施したことにより、安定した処理機能が確保された。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①(都市浸水対策達成率)	最終目標値	53.1%	目標値と実績値に差が出た要因	吹田市事業である川面及び南吹田処理区については、事業を完了したが、大阪府流域下水道事業の中央処理区及び大阪市事業の十八条処理区については、事業未完了のため。
		最終実績値	53.1%		
	指標②(合流式下水道改善率)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	82.8%		
	指標③(下水道施設改築更新率)	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> 管渠の長寿命化計画に基づき老朽化した管渠の改築更新を実施したことにより、道路陥没の未然防止が図られた。 			

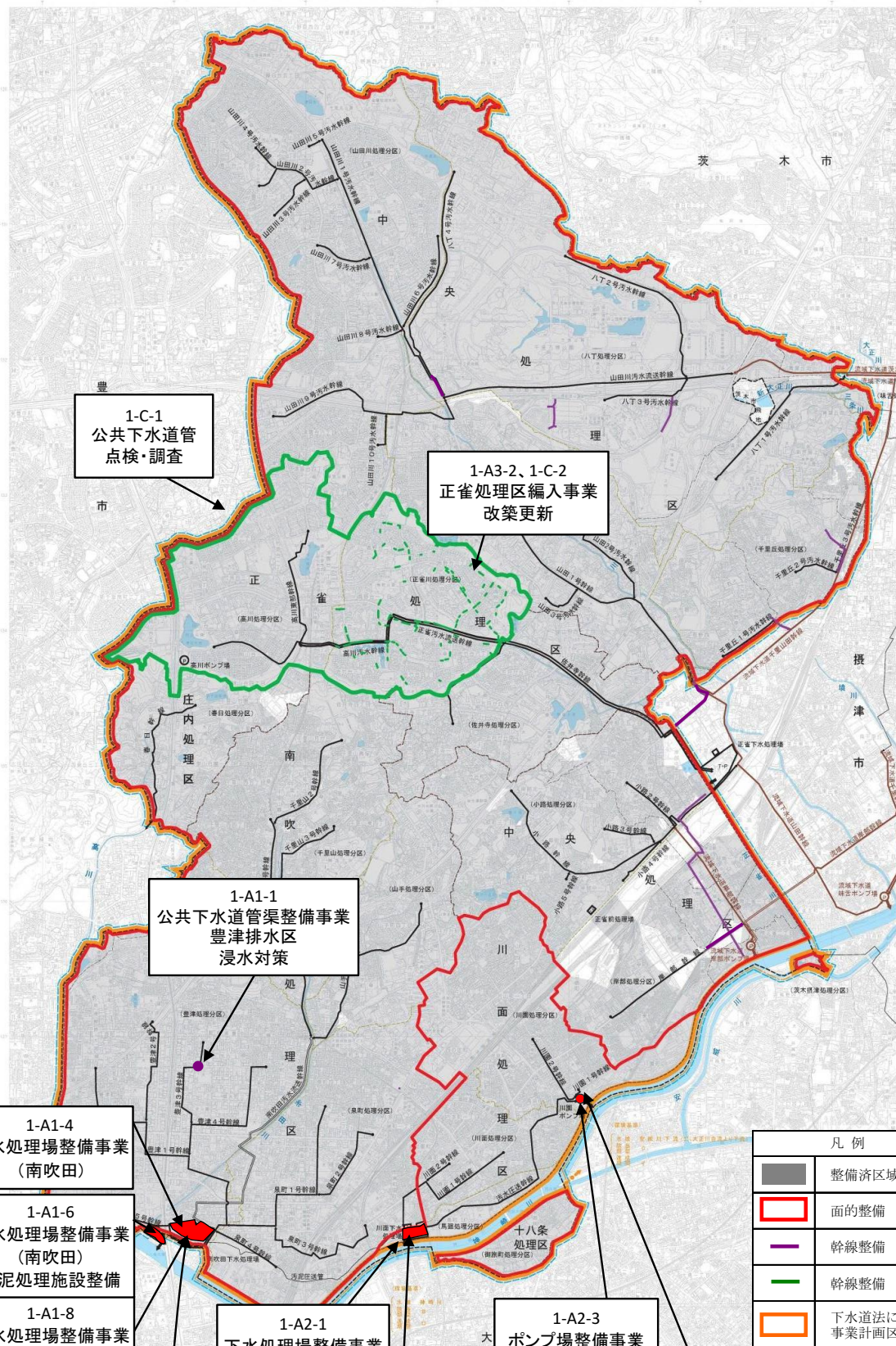
3. 特記事項(今後の方針等)

今後の方針として、浸水被害が多発している市南部の抜本的な浸水対策(雨水レベルアップ整備事業)を進めていく。併せて、全市的に雨水管未整備地区の解消を進めていき、浸水に対する安全度の向上を図る。また、布設から50年を経過する下水道管渠の増加が見込まれるため、長期的な管渠の改築更新計画を立て、国の長寿命化計画支援制度を活用しながら計画的に改築更新を進めていくとともに、処理場・ポンプ場においても標準耐用年数を既に超えている設備が多数あり、機能停止の未然防止の観点から、今後も長寿命化計画に基づく改築更新を進めていく。大阪湾では環境基準が未達成であり、赤潮が発生していることから下水処理場での高度処理化についても導入に向けて検討を進めていく。今後も安全、安心、快適な暮らしの実現に向けた下水道事業を展開していく。

1:10,000 地形図

吹田市下水道計画一般図（分流污水・合流）

平成二十一年三月編纂
平成二十一年三月印刷



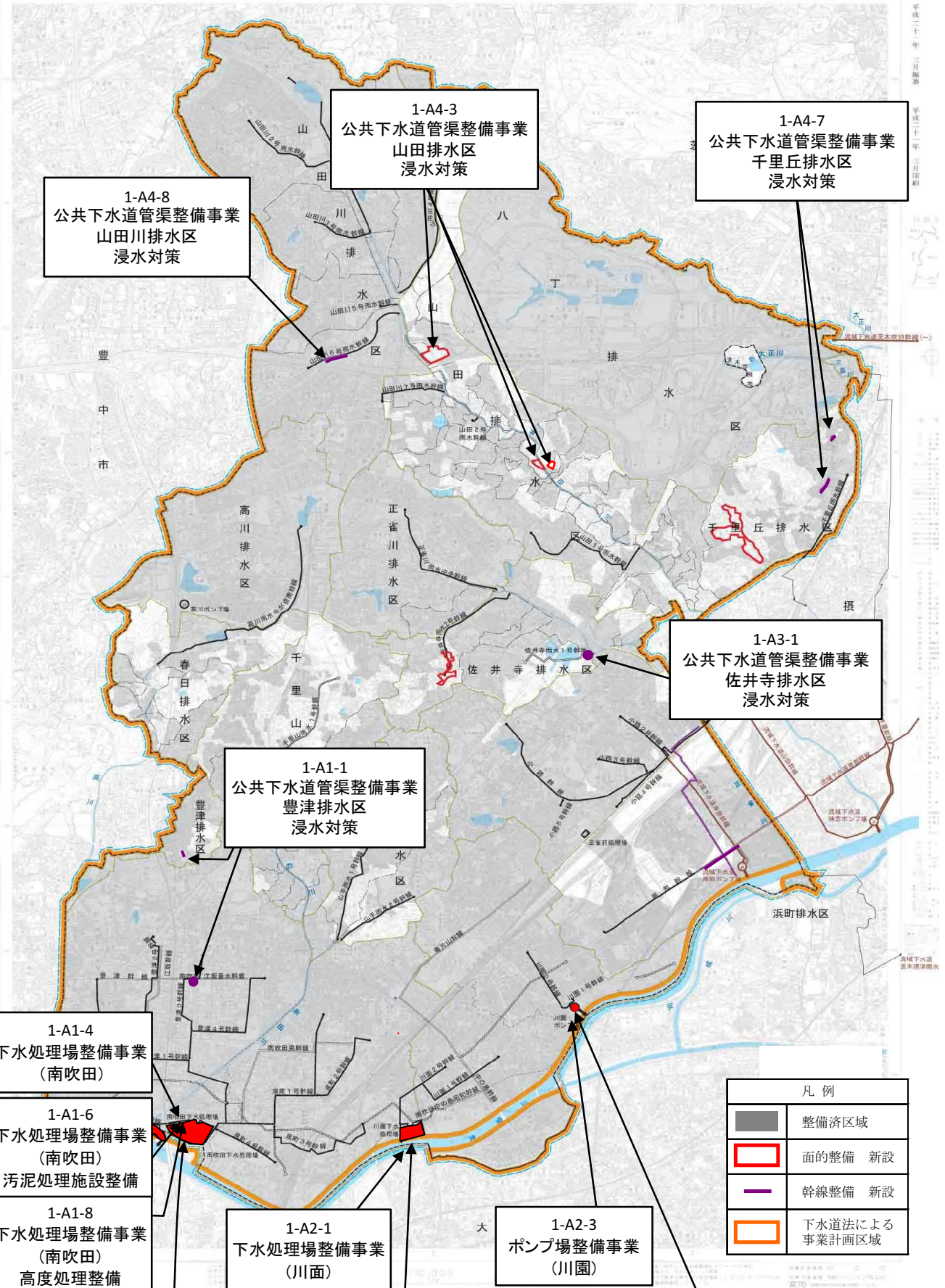
凡例	
	整備済区域
	面的整備 新設
	幹線整備 新設
	幹線整備 改築
	下水道法による事業計画区域

吹田市
交付対象

1 吹田市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）
平成22年度～平成26年度

(参考図面)

計画の名称
計画の期間



1-A4-8
公共下水道管渠整備事業
山田川排水区
浸水対策

1-A4-3
公共下水道管渠整備事業
山田排水区
浸水対策

1-A4-7
公共下水道管渠整備事業
千里丘排水区
浸水対策

1-A3-1
公共下水道管渠整備事業
佐井寺排水区
浸水対策

1-A1-1
公共下水道管渠整備事業
豊津排水区
浸水対策

1-A1-4
下水処理場整備事業
(南吹田)

1-A1-6
下水処理場整備事業
(南吹田)
污泥処理施設整備

1-A1-8
下水処理場整備事業
(南吹田)
高度処理整備

1-A1-10
合流式下水道
緊急改善事業
(南吹田)

1-A2-1
下水処理場整備事業
(川面)

1-A2-4
合流式下水道
緊急改善事業
(川面)

1-A2-3
ポンプ場整備事業
(川園)

1-A2-5
合流式下水道
緊急改善事業
(川園)

凡例	
	整備済区域
	面的整備 新設
	幹線整備 新設
	下水道法による事業計画区域

吹田市

交付対象

1 吹田市における安心・安全な下水道整備（防災・安全）

計画の名称
計画の期間
平成22年度～平成26年度

(参考図面)